

様

後援会ニュースをお届けしました。

党へのご意見や、要望などあります
たら下記にお寄せください。

日本共産党越谷市委員会 962-9595

東部南地区委員会 988-7001



後援会

大沢地域日本共産党後援会

2022年8月号 №91 (部内資料)

連絡先: 松沢 勇 住所: 大沢 1-5-18

携帯: 090-2249-1097 Fax: 974-9666

選挙後国会開催3日間、新内閣はまだ 6党会派臨時国会召集を要求

日本共産党、立憲民主党、国民民主党、れいわ新選組、有志の会、社会民主主義の6党会派は18日、衆議院議員126人の連名で、山積する課題に対応するため、憲法53条に基づき臨時国会の召集要求書を衆議院議長に提出。また、参議院でも同日、要求書を提出しました。

要求書では、物価高騰対策や、新型コロナウイルス第7波への対応、国論を二分している安倍晋三元首相の国葬問題、統一協会と闇営業や自民党議

員の関係、日本周辺の安全保障、頻発する豪雨災害など山積する重大な課題について国会での議論が必要と要求したものです。

先の臨時国会を3日間で閉じた直後の岸田首相による内閣改造は「暴挙だ」と批判し、「新たな内閣と大臣に、行政の執行を白紙委任することはで

新型コロナ・死者最多を更新 抑制・支援策なき政権の責任

新型コロナウイルス感染での死者の拡大に対する岸田政権の責任は重大です。

重症化率は低いと言われても、感染の絶対数が増えれば、重症化の絶対数が増えるの誰にでもわかること。第6波の教訓でした。

感染爆発を許し、逼迫した医療体制に何等の支援策を具体化せず、助け



きない、「早急に総理や閣僚の所信を聴取し、それに対する質疑を行わなければならぬ」としています。

政府はただちに臨時国会を召集するべきです。

《選挙結果と新内閣》

参議院選挙・党議席は比例5を3に後退、残念な結果でした。自民党は比例で議席減でしたが全体では議席増・維新の会が伸長。その要因は野党共闘の後退でした。逆説ですが、自公政治を変える道、やはり野党共闘が重要だと実感します。岸田内閣は行き詰り打開に内閣を改造。しかし、国会も開かず国会軽視では民主国家とは言えません。

市民生活相談

毎週水曜 10時～15時

市役所内 共産党越谷市議団控室

直通電話

9 6 3 - 9 2 6 7

お気軽に
ご相談ください



市議会議員
宮川まさゆき

いのち・暮らし 守れる政治を

市議会議員 宮川まさゆき

8月は6日広島に、9日長崎に原爆が落とされ、15日終戦を迎えた年になりました。

広島、長崎だけでなく、日本の各地域で空襲の被害を受けましたが、同時に天皇の制度の下で戦争を始め、日本とアジアに大きな被害を出した戦争の経験をしつかり活かし、憲法9条の生きる外交こそ今の日本に必要なことです。

市議会では6月、沖縄の辺野古に米軍基地を整備するためには南部の土砂を埋めたてに使うことをやめることを求める「沖縄戦戦没者の遺骨等を

含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書」が提出されました。

沖縄戦での死者は約20万人にのぼり、現在も地元ボランティアによる遺骨採取が続けられて、沖縄本島南部には米軍に追い込まれた住民や軍関係者の遺骨が拾いきれずに、半ば土と化して放置され、遺骨を探取し、遺族の元に返すことがまだ必要なこと。

戦火に巻き込まれた住民の遺骨が含まれる可能性のある土を、そのまま埋め立てに使うことは、人道的見地から認められ

第2次岸田改造内閣は10日発足しました。首相自身が骨格は維持すると言っているように政治の中身は変わらない。ただ顔ぶれを変えただけで、内閣改造、統一協会隠し? 逆に統一協会との癒着が尋常でないことが明白になってしましました。

るものではない、などの討議があり、賛成多数で可決されました。77年たつても、まだ戦後処理の問題が解決されていません。それでもかわらず日本の軍拡や、核兵器の共有などの意見もあります、絶対に許してはなりません。

過去の歴史をしつかりとらえながら、新型コロナの感染対策など市民の命と暮らしを守れる政治をすすめるために力を尽くします。

嘗に行き詰つてしまつた。行き詰まりを開けるために内閣改造をやつたのではないか。また、統一協会隠しを狙つたのでしょうか?

いざれにしても国会を開催し、議論すべきことです。



安倍元首相の「国葬」は中止を

政府は銃撃を受けて亡くなった安倍晋三元首相の「国葬」を行うと閣議決定しました。

しかし、国葬に対し、国民的合意はありません。むしろ批判的な声が日増しに高まっています。戦前の国葬法は廃止され、今日では法的根拠はありません。

従つて全額国費負担はできません。中止すべきです。

安倍元総理は「桜を見る会」他国政の私物化や、戦争法やアベノミクスなど、問題があり評価が分かれる政治家です。

閣議決定でなく国会で議論すべきことです

カルトとは特定の対象を熱狂的に崇拝したり祀祀したりする集団や、その運動のこと。最近は、その中でも社会的な傾向がある集団を指して「カルト教団」と呼ぶことが多いです。スピリチュアル(精神的現象)を売り物にします。カルト教団は「カルト教団」と指されています。